

看護科学研究学会 第20回学術集会のご案内（ハイブリッド開催）

テーマ：すべての人々が持てる力を発揮できるように —コロナ禍の看護・教育実践をとおして—

看護科学研究学会では、現場で困った事例や良い変化をつくりだした事例等を持ち寄り、ナイチンゲール看護論に基づいた事例検討を重ねています。

しかし、感染症の蔓延によって、世界中のすべての人々の生活が脅かされ、学術集会の開催も困難になりました。今回、3年ぶりの学術集会開催に向け、全国の研修会リーダー宛に実施したアンケートの中に、「新型コロナウイルス感染症に関わる体験」という項目を設けたところ、さまざまな体験が寄せられ、会員のみなさまが活躍されたであろう様子が想起されました。また、討議したいテーマとして新型コロナに関連したものを希望された研修会も多数ありました。

そこで、今回、会員が体験したこの感染症に関連したエピソードを共有し、「看護とは」に照らしながら、討議する予定です。すべての人々が、社会関係のなかで個人として尊重され、回復過程が促進されるために、支える力となる看護はどのようにあるべきか、会員のみなさまと共に考えたいと思います。

現在も感染者が増え続けており、状況を見ながらの開催となりますが、初めてハイブリッド形式の開催を準備しております。ぜひ、ご参加ください！お待ちしております。

第20回 学術集会 運営責任者

阿部恵子 植田彩 小澤かおり 田中睦 新田なつ子 山岸仁美

- 1 日 時 2022年（令和4年）10月1日（土）13：00～17：00
- 2 会 場 1) メイン会場：東京慈恵会医科大学 2号館10階 1001号会議室
東京都港区西新橋3-18-13
当日緊急連絡先：090-8426-3563（事務局 田中）
定 員：40名

2) サテライト会場：8会場 **別紙1<会場一覧>**をごらんください。
定 員：会場ごとに<会場一覧>に記載してあります。
- 3 内 容 実践報告と意見交換
- 4 参加申込方法について
参加申込 締切 8月25日（木）
*別紙2<参加申込書>に必要事項を記入し、下記にファックスしてください。
メールの場合は、申込書の項目にそって記入し、送信してください。
看護科学研究学会 事務局 田中 睦
住所：〒004-0033 札幌市厚別区上野幌3条5丁目1-2-702
電話およびファックス：011(892)3385
メールアドレス：kanngo.k.k-sapporo@spice.ocn.ne.jp

5 参 加 費

会 員 2,000円

*当日、参加された会場受付にて、直接現金でお支払いください。

*領収証をご希望の方は、当日、参加された会場受付でお渡しします。